



国内市場の成熟化、ビジネスの急速なグローバル化を背景に、「これまでにない何か」を形にして事業を創り出すことが求められています。起業家にとって、社会の課題を発見し、新しい技術やアイデアなどを用いて解決する方法を見出せば、大きな事業機会の獲得につながります。また多くの企業にとって、自社だけでなく大学など外部の技術やアイデアを組み合わせることで素早くビジネスとして市場に展開する能力は重要なテーマです。本コースは、京都大学の知・研究成果の事業化をテーマに、社会の課題を実際の京都大学の知・研究成果を用いて解決する事業創出のプロセスを進め、最終的に事業プランを作成・提案していただきます。私達は、新しいものは、異質な価値観を持つ人との議論の中から生まれると考えます。今後、ビジネスリーダーとして新規事業の立ちあげに関わる方だけでなく、すべての事業推進に関わる方にとって役に立つ経験になると思いますので、ぜひ、ご参加ください。

本コースは、京都大学と京都大学100%出資のVC子会社である京都大学イノベーションキャピタル株式会社による京都大学の知・研究成果の事業化を推進・支援するプログラムの一部を構成しています。

- 対象領域
 - 農業、食品ビジネス(機能性食品)
 - ヘルスケア
 - 医療関連
 - 新規素材
 - 環境・グリーンテック・エネルギー
- 活動テーマ
 - 京都大学の知・文化・研究成果(シーズ)を題材に、最先端技術に基づくリアルな事業化検討のトレーニングと実践を行います。
 - 各グループの提案は、ベンチャーキャピタリストに提案/実際に投資判断をしていただきます。
- 対象者
 - 企業内で新規事業の事業推進担当およびその候補(イントラプレナー)
 - 起業を検討している者(アントレプレナー)
 書類選考・面接による選抜を行います。

2021年度秋期スケジュール

全7回	日時	会場*	プログラム*
第1回	11月6日(土) 13:00-17:00	京都大学東京オフィス ※京都大会場は配信	<ul style="list-style-type: none"> ■ Introduction ■ 未来洞察 ■ Team Up ■ テーマ検討
第2回	11月14日(日) 13:00-17:00	オンライン開催(Zoom利用予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機会発見 ■ シナリオ・ライティング
第3回 (土日2日間)	11月27日(土) 13:00-17:00	京都大学国際科学イノベーション棟 ※基本配信は無し	<ul style="list-style-type: none"> ■ アイディエーション(課題 × シーズ) ■ シーズ探索 ■ Team Building
	11月28日(日) 9:00-17:00	京都大学国際科学イノベーション棟 ※基本配信は無し	
第4回	12月11日(土) 13:00-17:00	京都大学東京オフィス ※京都大会場は配信	<ul style="list-style-type: none"> ■ Prototyping講義 ■ Rapid Prototyping実習
第5回	12月25日(土) 13:00-17:00	オンライン開催(Zoom利用予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスモデル構築 ■ チーム作業 ■ Lean Canvas講義 ■ メンタリング
第6回	1月15日(土) 13:00-17:00	オンライン開催(Zoom利用予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ プレゼンテーション ■ メンタリング
第7回	1月30日(日) 13:00-17:00	オンライン開催(Zoom利用予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ Demo Day

※宿泊費等は自己負担です。 ※プログラム内容は状況により変更となる可能性があります。
 ※対面での実施にあたっては、開放スペースを用い人と人との間を十分確保し、懇親会は行わない等、学内の対新型コロナウイルスのガイドラインに従い細心の注意を払います。

募集人数	25名(最少催行人数 16名)	申込フォーム	https://forms.gle/UWorzw9bvb6hva6z9
提出書類	作文(申込フォーム参照) ※面接、履歴書をお願いする場合があります	申込締切	2021年 10月27日(水) 17時00分
参加費用	25万円(教材費含む・消費税別)、京都大学関係者・学生無料	発表	10月29日(金) 17時までに合格者のみ通知予定



本研修において製作されたプレゼン資料その他の成果物の著作権その他一切の知的財産権は、主催者の意向に従います。また参加企業及び受講生は成果物に関する著作権者人格権を行使しないものとします。



京都大学産官学連携本部 IMS起業・教育部
venture@saci.kyoto-u.ac.jp (お問い合わせ先)

若手事業推進者のための

技術イノベーション 事業化コース 実践ワークショップ

Open Technology
Innovation Course

共催：京都大学産官学連携本部 IMS起業・教育部
 京都大学イノベーションキャピタル株式会社
 後援：公益社団法人関西経済連合会
 協力：有限会社あずさ監査法人、関西ベンチャー学会、Plug and Play Japan株式会社

本コースの特色

1 豊富な起業実績

これまで30社を超える実際の起業実績があり、様々な領域で新たな価値を創造しています。外部ベンチャーキャピタルからの本格的な資金調達に成功した企業、大企業に会社を売却してEXITに成功した企業を数多く輩出してきています。また、経済産業省J-Startupへの選定、総務省・NICT主催「NICT Entrepreneurs' Challenge 2Days 起業家万博」における総務大臣賞（最優秀賞）受賞、国連ITU特別賞受賞など、数多くの受賞実績を誇っています。こうした起業の実績は、マスメディアにも取り上げられています（日本経済新聞、日経トレンディなど）。

2 異業種ネットワーク

終了後もこのプログラムで培われた人的ネットワークは貴重なつながりとして生きていきます。これまでハイテク、通信、金融、製造業、製薬等、数十社の民間企業からの参加があり、貴重な異業種交流の機会として活用いただいています。

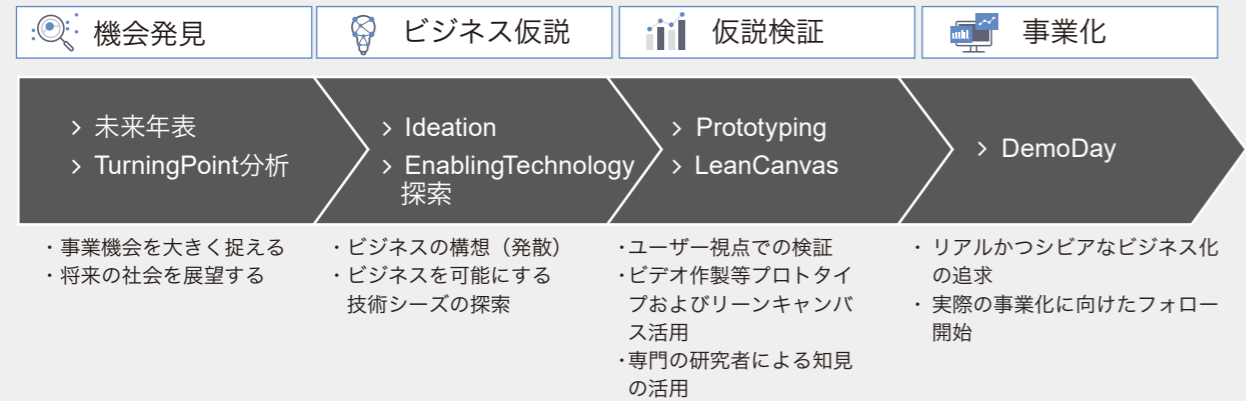
3 京都大学による継続サポート

受講生の起業には、京大のインキュベーション施設の利用やギャップファンド等各種助成金へのアクセスをサポートします。また、要件を満たせば、京大ベンチャーファンド等の投資対象になることも可能です。

アプローチ

1 実績ある仮説創出・検証プロセス

着眼がユニークで、現状の制約条件にとらわれない大胆なアイデアを創出するための実績あるプロセスを適用します。



2 各種実践手法の体得

専門家のファシリテーションにより、未来年表、リーン・キャンパス、ビデオプロトタイピング等、すぐに・繰り返し活用できるビジネス仮説創出手法・顧客ニーズ検証手法を体得します。



大胆さと実現性可能性の両立

木谷 哲夫 講師

きたに てつお
京都大学産官学連携本部 特定教授
東京大学法学部卒、シカゴ大学政治学博士前期課程修了(MA)、ペンシルバニア大学ウォートンスクールMBA、日本興業銀行、メリル・リンチ(NY)、マッキンゼー、アリックス・パートナーズを経て現職。マッキンゼーでは、アソシエートプリンシパルを務め、金融機関・自動車・機械・ハイテク産業での新規事業戦略の立案・オペレーション改善に従事した。研究領域は企業戦略、ベンチャーファイナンス、リーダーシップ論。九州大学大学院客員教授、龍谷大学経済学部客員教授、大阪市特別参与、大阪府特別参与など歴任。著書に「成功はすべてコンセプトから始まる」(ダイヤモンド社)、「独裁力」(ディスカバー21)など。

古我 知史 講師

こが さとし
ベンチャーキャピタリスト、京都大学産官学連携フェロー
ウィルキャピタルマネジメント株式会社取締役、アリストテレスパートナーズ株式会社取締役、県立広島大学大学院客員教授、龍谷大学客員教授。早大政経卒。シティバンク、マッキンゼーなどを経て、独立系ベンチャーキャピタリストとして累計70社を超える投資と事業育成現場に参画。アニコムホールディングス(株)、㈱フォリオ、㈱申強呼、イオンペット(株)、㈱セルム、㈱TOOなどの取締役を現任、歴任。九州大学大学院客員教授、(社)衛星放送協会外部理事、FBNジャパン理事長、大阪府市統合本部特別参与、(財)日本生物科学研究所評議員等も歴任。著書に『着眼の技法』、『もう終わっている会社』(ディスカバー21)、『戦略の断層』(英治出版)、『アリストテレスの言葉』(東洋経済新報社)など。

平川 敦士 メンター

ひらかわ あつし
日本ベンチャーキャピタル株式会社(京都大学ベンチャーファンド1号運営事業者)ベンチャーキャピタリスト
監査法人、外資系戦略コンサルティングファームを経てベンチャーキャピタルへ転身。これまで、財務戦略やM&Aを中心に多数の大手企業に対するコンサルティングに従事。現在は、ベンチャーキャピタリストとして新サービスを中心に育成・支援に主眼を置いた投資スタイルで活躍。大手、ベンチャー問わずM&Aについての知識、経験、実績が豊富であり、シリコンバレー、アジアのネットワークも多数もつ。税理士資格保有。

新村 和太 メンター

しんむら かずひろ
一般社団法人スタートアップ・リーダーシップ・プログラム・ジャパン代表理事
京都大学経済学部経営学科卒業、慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了(MBA)。株式会社コードタクト取締役最高財務責任者、多摩大学大学院客員教授等を兼任。これまでに文部科学省官民協働海外留学創出プロジェクト プロジェクトオフィサー、株式会社Socket取締役、株式会社オモロワークス取締役などを歴任し、自身が経営するベンチャーを3度Exitした経験を持つ。創業期ベンチャーにおける戦略、財務、組織構築を強みとする。

田村 大 講師

たむら ひろし
株式会社リ・パブリック共同代表、株式会社UNAラボラトリーズ共同代表
東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。日本初のデザイン思考に基づくイノベーション人材育成プログラム・東京大学i.schoolの創設者として知られ、現在は、地域や組織が自律的にイノベーションを起こすための環境及びプロセス設計の研究・実践に軸足を置く。著書に「東大式 世界を変えるイノベーションのつくりかた」(早川書房)など。九州大学、北陸先端科学技術大学院大学で客員教授を兼任する。

神尾 涼太 講師

かみお りょうた
株式会社リ・パブリック ディレクター
明治大学文学部地理学科学卒業、バルセロナ大学大学院Spatial Planning & Environmental Management修士課程修了・カタルーニャ先進建築大学院大学(IAAC)Design for Emergent Futures修士課程修了。バルセロナを拠点に、都市地理学の視点からハウジング・都市問題の研究を始める。同時に新興テクノロジーを用いた、未来の居住環境のプロトタイピング、デザインを専門にする。

浅野 禎彦 メンター

あさの ただひこ
アグリ・プロデュース株式会社 代表取締役、公認会計士/税理士
浅野会計事務所 代表。KPMGあずさ監査法人パートナーを経て農業経営者を救うため事業会社を設立、農業法人化の支援や農業法人の経営指導・コンサルティングを行う。兵庫県農業経営者サポーター。これまでエネルギー、鉄道、製鉄会社等の上場会社の監査のほか、IPO株式上場支援、M&A会計支援、会計・税務調査業務の責任者として従事。日本公認会計士協会鉄道研究会幹事などを歴任。会計・税務をはじめ、経営管理の総合的な指導に強みを持つ。関西ベンチャー学会副会長、経営革新等支援機関、奈良教育大学監事。

野村 将揮 メンター

のむら まさき
Aillis, Inc. 執行役員 Chief Creative Officer
平成元年生、富山県高岡市育ち。東大文一、同文学部、在学中の国家公務員試験(経済)合格を経て経産省へ入省。福島復興、外為法の運用、ヘルスケア産業政策などに携わる過程で、アベノミクス成長戦略など閣議決定の草案作成、法改正・規制緩和、予算措置等に広く従事。平成30年11月、医療AIベンチャーAillis, Inc.に執行役員として入社(同社は創設2年10ヶ月で約29億円を調達、経産省が選ぶTop100ベンチャー「J-Startup」選出)、翌年7月より現職。World Economic Forum(ダボス会議)Global Shaper選出、東大総長賞団体受賞(会長在任時)ほか多数。京大博士課程(総合学術、哲学専攻)在籍中、Harvard Business Schoolの日本企業のケーススタディ作成に携わっている。

※講師・メンターは状況により一部変更の可能性があります。

これまでの参加企業・大学

- 株式会社 産業革新機構
- NKmedico
- 株式会社 サイバーエージェント
- KPMG コンサルティング株式会社
- 野村證券株式会社
- 株式会社 プライセン
- 株式会社 NTT ドコモ
- 住友電気工業株式会社
- ウシオ電機株式会社
- 大阪大学大学院
- 早稲田大学
- 任天堂株式会社
- 旭化成ファーマ株式会社
- 株式会社日新

Open Technology Innovation Course

- 名古屋商科大学大学院
- 同志社大学
- ソーバル株式会社
- 大和ハウスパーキング株式会社
- 三菱リサーチ&コンサルティング株式会社
- 太陽グリーンエネルギー株式会社
- 日立建機株式会社
- 有限責任 あずさ監査法人
- 野村ホールディングス株式会社
- 株式会社 東芝
- 京都リサーチパーク株式会社
- 京都大学研究者(医学・理学・農学研究科等)
- 三菱重工業株式会社
- 株式会社 日立製作所
- 株式会社 日立システムズ
- 東京大学大学院
- 慶應義塾大学
- 京都大学大学院
- 有限責任監査法人 トーマツ
- 京都産業大学
- 中央大学
- 東日本電信電話株式会社
- 太陽ホールディングス株式会社
- 千葉大学
- サヴァナコンサルティング株式会社

(順不同)